

## 扇風機及び換気扇の経年劣化等による火災事故の防止 について（6月17日）より（扇風機のみを抜粋）

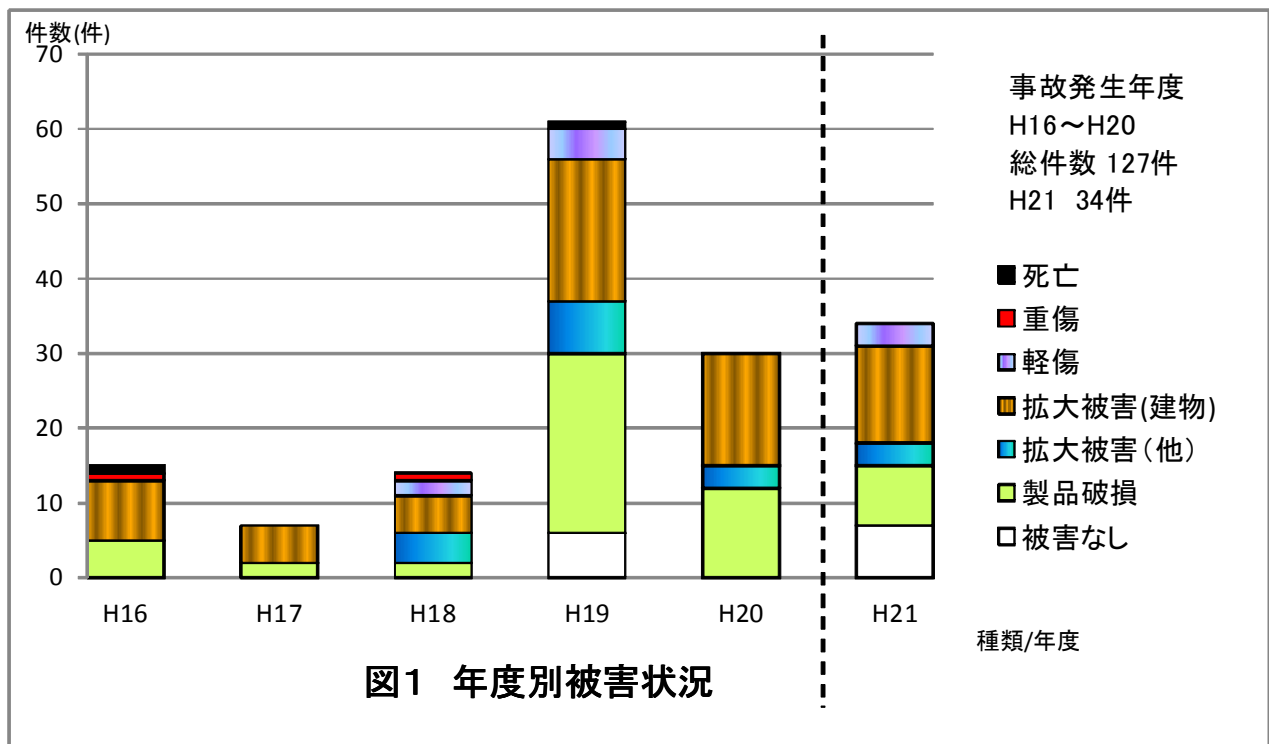
### (1) 年度別・事故被害別の事故件数について

N I T E 製品安全センターに通知された製品事故情報のうち、「扇風機」による事故は平成16年度から20年度の5年間に127件でした。

平成21年度は、34件でした。

被害状況について年度別にまとめたグラフを図1に示します。

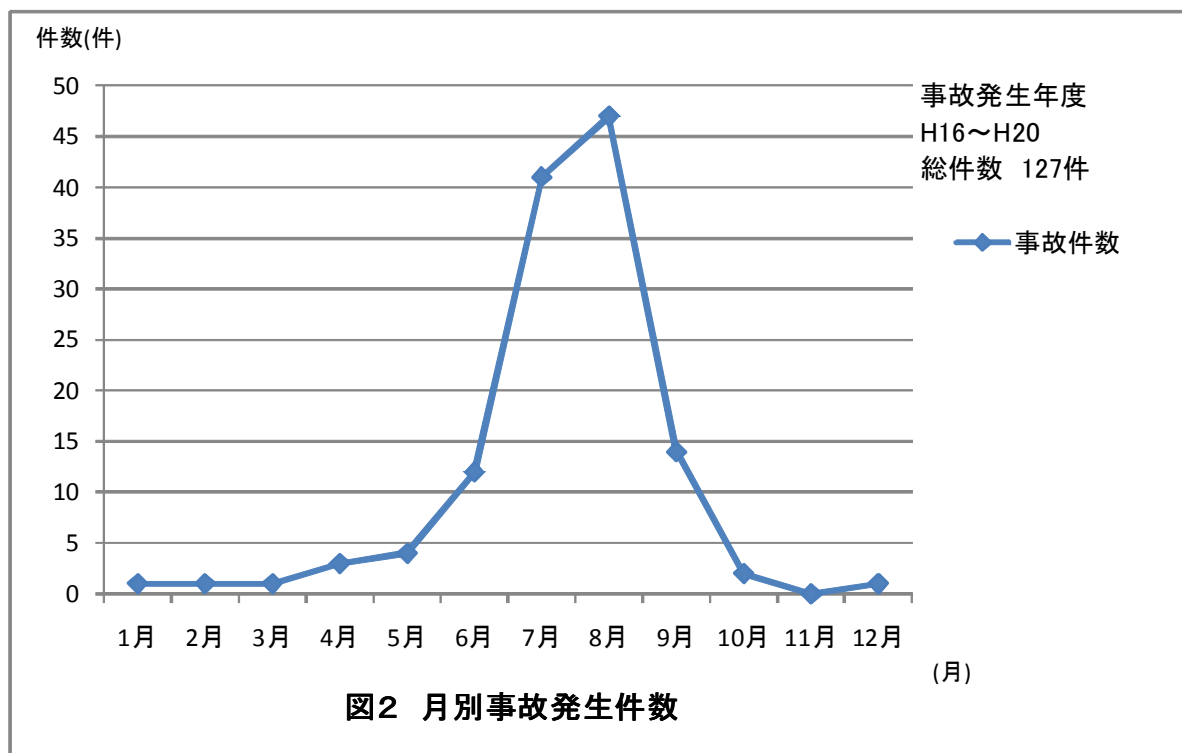
平成16年度から20年度の5年間の被害状況については、死亡事故が2件、重傷事故が2件、建物損害の火災は61件でした。



平成22年3月31日現在

(2) 月別の事故発生件数について

平成16年度から20年度の5年間に発生した事故127件を月別にみると、図2に示すように7～8月に多発していることがわかります。



(3) 扇風機による事故の事故原因別被害状況について

平成16年度から20年度の5年間に発生した事故127件を事故原因別にみますと、経年劣化による事故が70件ありました。

扇風機は、「経年劣化」の場合は「人的被害」に至るような火災を含む「拡大被害」(※1)が多くみられます。

建物に被害が及ぶ事故は、127件中61件(48%、全焼被害1件を含む)でした。

(※1) 拡大被害は、製品以外に他の物的被害に及んだものをいいます。人的被害も拡大被害ではありますが、NITEでは人的被害に区分しています。

扇風機の事故原因別被害状況を表1に示します。

表1 扇風機による事故の原因別被害状況(平成16年度から20年度)(※2)

事故原因	被害状況			人的被害		物的被害		被害なし	合計
	死亡	重傷	軽傷	拡大被害	製品破損				
専ら設計上、製造上又は表示に問題があったと考えられるもの				1 [ 1]	13		1	15 [ 1]	
製品自体に問題があり、使い方も事故発生に影響したと考えられるもの					1			1	
製造後長期間経過したり、長期間の使用により性能が劣化したと考えられるもの(経年劣化のもの)	1 ( 2) [ 1]	1 ( 1) [ 1]	4 ( 4) [ 4]	42 [34]	21		1	70 ( 7) [40]	
専ら誤使用や不注意な使い方と考えられるもの			1 ( 1)	3 [ 1]	3			7 ( 1) [ 1]	
その他製品に起因しないか、又は使用者の感受性に関係すると考えられるもの				2 [ 2]				2 [ 2]	
原因不明のもの (※3)	1 ( 1) [ 1]	1 ( 1) [ 1]	1 ( 3) [ 1]	18 [14]	7		4	32 ( 5) [17]	
合計	2 ( 3) [ 2]	2 ( 2) [ 2]	6 ( 8) [ 5]	66 [52]	45		6	127 (13) [61]	

(※2) 平成22年3月31日現在、重複、対象外情報を除いた件数。被害状況別で「死亡」、「重傷」、「軽傷」と同時に「拡大被害」や「製品破損」が発生している場合は、「拡大被害」や「製品破損」にはカウントせず。また、( )の数字は被害者の人数、[ ]の数字は建物に被害の及ぶ火災の件数。

(※3) 1件の事故で死亡1名、軽傷2名の人的被害が発生した事例のため、死亡1件、死亡1名

としてカウントし、軽傷2名は「軽傷」の項にカウントしています。

#### (4) 事故の現象について

扇風機は、発生した事故を現象別にみた場合を、表2に示します。事故の現象別では、発火・発煙・焼損などの火災となる事故が、105件（83%）あります。

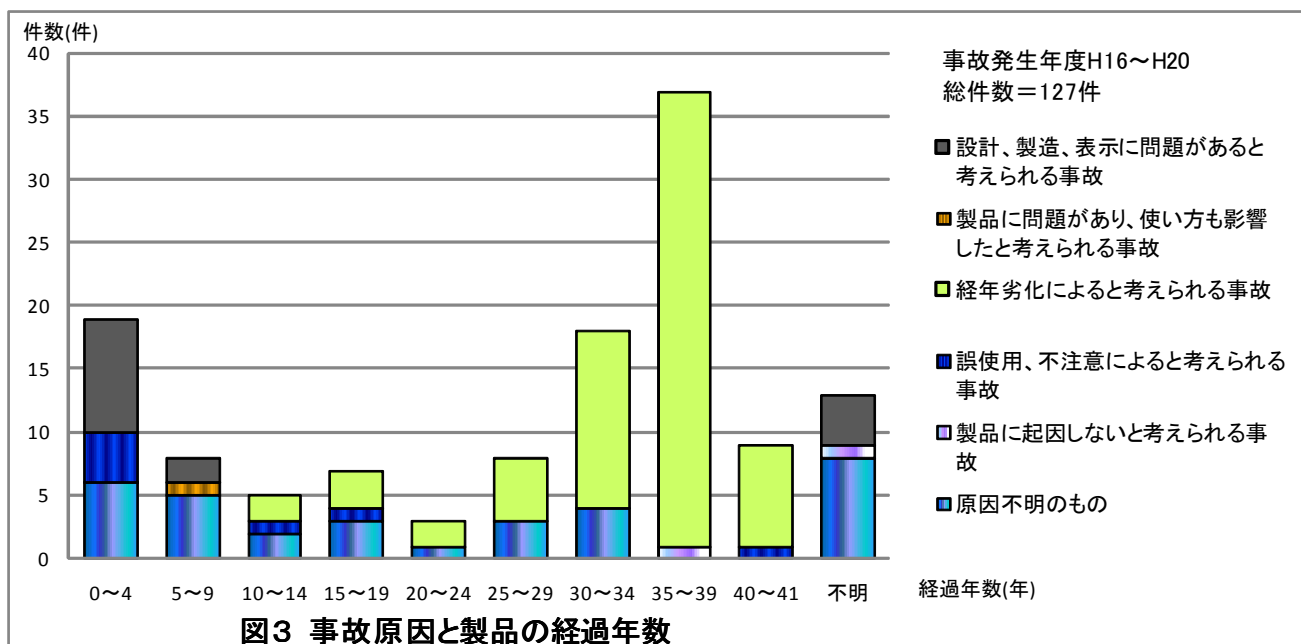
表2 扇風機による事故の現象（平成16年度から20年度）

事故の現象	件数
本体より発火、火災が発生(建物・壁などを焼損)	53
本体より発火・発煙(本体や家具などを焼損)	52
本体の一部(または全部)が破損・故障	14
本体が熱くなる	4
異臭がした	2
指をけがした	1
本体が熱くなり、乾電池の液漏れが起きた	1
合計	127

#### (5) 事故原因について

扇風機の事故原因は、当時の設計・製造段階では予見されず、さらに点検をする以外事故防止が難しいもので、製造後から長期間が経つことに伴い部品などの変化・劣化が進むために性能低下が起きる「経年劣化」が多くなっています。

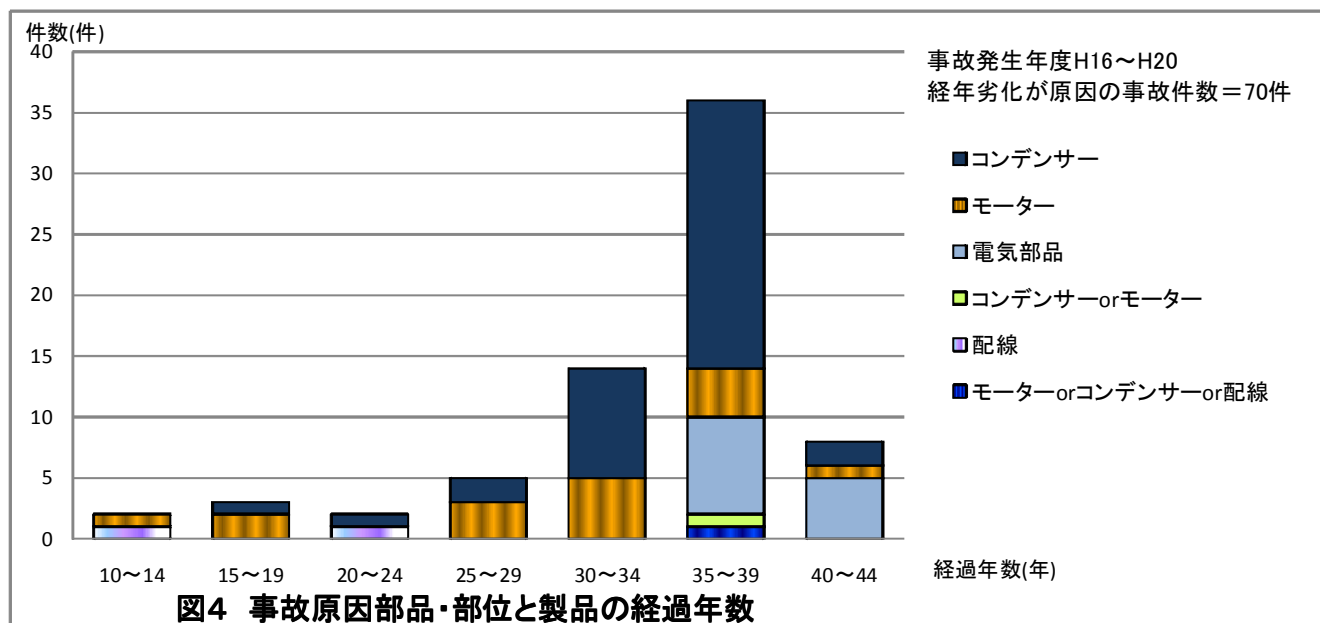
経年劣化が原因となった事故について、その経過年数と事故発生件数をグラフにして図3に示します。



扇風機は、経過年数に伴って経年劣化の事故が増加する状況がみられます。

扇風機は、初期不良の事故が含まれる5年未満を除くと30年以上の使用で事故が増加しています。

経年劣化の事故について、原因と考えられる部品と部位を図4に示します。



経年劣化の要因としては、モーターを起動するコンデンサーやモーターのコイルが絶縁不良を起こす事故が多くみられます。